

## 遠隔地向け図書サービスについて

## ◆移動図書館サービス

図書館から離れた地域へ移動図書館車を定期巡回（55 か所）

要請による学校訪問、イベント

- ・マイクロバス 2 台 （①H21 年購入 9,185 千円、②H23 年購入 9,867 千円）
- ・運行経費 年間 3,637 千円（運転業務、修繕料、燃料費等）
- ・利用者数 令和 6 年度 延べ 749 か所 延べ 1,290 人 1 か所平均 1.7 人 60 歳以上が 68.8%

## 《課題》

利用者の減少、車両の老朽化、運転業務経費の上昇

## 遠隔地向けサービスについての検討が必要

## 移動図書館サービス

図書館から離れた地区を巡回し、車内で実際に本を手にとって選べる  
学校訪問で、子どもの読書のきっかけづくり

## 車両更新の検討

- ・更新車両サイズ  
マイクロバス（現行）  
小型化（軽トラック）
- ・台数

## 図書宅配サービス

図書館から家まで本を宅配するサービス  
図書館へ来館するのが困難な高齢者や日中に来館できない方へのサービス向上  
(現行：身体障害者郵送貸出しサービスの拡大)

## 実施方法の検討

- ・対象者
- ・申し込み方法
- ・宅配料金の負担
- ・梱包作業

## 電子書籍サービス

パソコンやスマートフォンで電子書籍を閲覧・貸出ができるサービス  
居住地や時間に左右されず利用できる  
活字による読書が困難な方へのサービス向上

新潟県内 29 市町村による電子書籍共同導入に向けた協議会に参加し、協議中

より多くの人に図書館サービスを届ける